能	本高等専	門学校	開講年度	平成29年度 (2	2017年度)	授	業科目	マルチメデ	 ィアT学	
		可以		ルルムシ十/又(4	/ 十/又 /	」 1文	*11口	\ <i>IVI</i> \\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	·1 / <u>工</u> 丁	
	たけ代	AN111E			科目区分		専門 / 選抜			
<u>村日留亏</u> 授業形態	科目番号 AN115 受業形態 授業					冶米石	学修単位: 2			
			 システム工学専攻		単位の種別と単位数					
<u> </u>		前期	ひ入ナム上子等以		対象学年					
	7++		IN L		週时间数		2			
教科書/教	(1/)	自作プリ								
担当教員		西村 勇t	<u> </u>							
到達目標										
2 マルチ 2	メディアにん	報を扱う利原 使用されてい 象を理解し診	用技術について活用 [・] いる音声情報について 説明できる。	できる。 こ、音響物理学の観	点から音波伝搬や	音響パワ	フーについ	て理解し、説明	月できる。	
ルーブリ	ノック									
			理想的な到達レベルの目安 標準的な到達し			バルの目安		未到達レベルの目安		
音響物理			音の基本的な性質 基づいて説明で	音の基本的な性質を波動方程式の 解より説明できる。		音の基本的な性質を説明できない。				
波動方程式			することができる。			による音響理論を説明		波動方程式による音響理論を説明 できない。		
音波の伝掘	般		じさる。			論を説明できる。		音波伝搬の理論を説明できない。		
 定在波と固有振動 			定在波と固有振動を理解し、一次 元及び二次元の固有振動を解くこ とができる。 定在波と固有振動を解くこ できる。			の固有振動を説明		一次元及びこ	定在波と固有振動を説明できず、 一次元及び二次元の固有振動を説 明できない。	
学科の到	到達目標功	頁目との関	孫							
教育方法	 夫等									
概要	413		ディアシステム構築 理論および騒音レヘ			響物理理	見象を多数は	取り上げ、波動	か方程式を基とした音	
授業の准は	め方・方法	【評価方	法】学期末の筆記試	大験および課題レポ	<u></u> ートで評価する。	_				
	7) . \J\Y		価】学期末試験(80		課題(20%) に	よって評	<u>F価を行い,</u>	得点率60%	を目標達成とする	
注意点		1 単位当	たり30時間の自学目	自習が求められる。						
授業計画	画									
		週	授業内容			週ごと	の到達目標			
前期	1stQ	1週	ガイダンス			マルチメディア工学の授業概要、学習の進め方などの				
		2週	Introduction 音響物理の基礎			ガイダンスを行う。 音の基本的な性質を波動方程式に基づいて説明できる				
		3週	Basic of physical acoustics 音響物理の基礎			。 音の基本的な性質を波動方程式に基づいて説明できる				
		4週	Basic of physical acoustics 音響物理の基礎			。 音の基本的な性質を波動方程式に基づいて説明できる				
		5週	Basic of physical acoustics 聴覚の基礎 Basic of auditory sense			。 耳の構造と機能、可聴周波数や音の3属性について理 解し説明できる。				
		6週	聴覚の基礎 Basic of auditory sense			耳の構造と機能、可聴周波数や音の3属性について理解し説明できる。				
		7週	音響測定の基礎 Basic of acoustic measurement			騒音計(サウンドレベルメータ)の内部構成や周波数重み付け特性、周波数分析について理解し説明できる。				
		8週	音響測定の基礎 Basic of acoustic measurement			・ 騒音計(サウンドレベルメータ)の内部構成や周波数 重み付け特性、周波数分析について理解し説明できる				
		9週	音響測定の基礎			。 騒音計(サウンドレベルメータ)の内部構成や周波数 重み付け特性、周波数分析について理解し説明できる				
			Basic of acoustic measurement 音波伝搬および音波特徴			。 最も基本的な一次元音波伝搬、定在波、ホイヘンスの				
		10週	Sound wave propagation and characteristics 音波伝搬および音波特徴			原理、反射音、透過音について理解でき説明できる。 最も基本的な一次元音波伝搬、定在波、ホイヘンスの				
	2ndQ	12调	Sound wave propagation and characteristics 音波伝搬および音波特徴			原理、反射音、透過音について理解でき説明できる。 オクターブバンド、1/3オクターブバンドについて理				
		13週	Sound wave propagation and characteristics 音波伝搬および音波特徴			解でき説明できる。 音圧レベルの定義式及びデシベルについて理解でき訪				
		14週	Sound wave propagation and characteristics 音波伝搬および音波特徴			明できる。 等価騒音レベル、A特性重み付け騒音レベル、音響インテンシティについて理解でき説明できる				
		15週	Sound wave propagation and characteristics 定期試験				ンテンシティについて理解でき説明できる。 学習した問題を解くことが出来る。			
	16週		定期試験の答案返却							
モデルニ	コアカリニ	 キュラムσ)学習内容と到達	 目標						
	_, ,,,,	分野		学習内容の到達目				죄	達レベル 授業週	
		[/J ±]	Ter Je		NA.			11	ヘレ ソレ コス木炉	
分類										
分類		₽¢		+D T===/T=	能麻	<u></u> 0	. 7 112	704	Δ =1	
- ファレー 分類 評価割合 総合評価書	試		レポート	相互評価	態度	ポー 0	トフォリオ	その他 0	合計 80	

専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0